

報道関係各位  
展覧会のご案内

# 「没後80年 宮沢賢治・詩と絵の宇宙 一雨ニモマケズの心」展



画像① 肖像写真A

資料提供 林風舎

2013年7月13日(土)～9月16日(月・祝)

世田谷文学館

東京都世田谷区南烏山 1-10-10

TEL. 03-5374-9111 FAX. 03-5374-9120

## 開催主旨

宮沢賢治（1896～1933）は、『銀河鉄道の夜』『風の又三郎』『注文の多い料理店』などの童話や「永訣の朝」「雨ニモマケズ」などの詩作で広く親しまれています。

東日本大震災以降、再び賢治の作品が注目を集めています。

賢治が生きていたころ、岩手では二度の三陸地震と凶作に見舞われました。そんな苦しい時代のなかで、賢治は岩手県を架空の「イーハトーブ」と名付け、そこに理想郷を築こうとしました。賢治の理想郷＝宇宙が、未曾有の震災被害から復興をめざす人たちに希望の光を灯しているのです。

本展では、賢治自身の「雨ニモマケズ手帳」や水彩画などの直筆資料\*のほか、賢治の童話を題材とした絵本の原画や挿絵約200点を展覧いたします。

震災の苦難から立ち直ろうとする日本人にとって、賢治の「雨ニモマケズの心」が未来を照らす糧となることを願って開催します。

\*資料保護のため、宮沢賢治「雨ニモマケズ手帳」は7月13日～26日、宮沢賢治水彩画は8月3日～16日のみの展示となります。

その他の期間は複製の展示となりますので、あらかじめご了承ください

### 出品予定作家（五十音順、敬称略）

赤羽末吉、東逸子、荒井良二、飯野和好、  
石井聖岳、伊勢英子、伊藤亘、井上有一、  
いわさきちひろ、及川賢治、太田大八、  
大畑いくの、片山健、川上和生、工藤甲人、  
黒井健、小林敏也、近藤弘明、ささめやゆき、  
佐藤（佐伯）義郎、スズキユージ、関野準一郎、  
高野玲子、高松次郎、高村光太郎、竹内通雅、  
田島征三、田原田鶴子、司修、遠山繁年、  
中西夏之、名倉靖博、畑中純、深澤省三、  
堀内誠一、堀川理万子、松成真理子、マリ林、  
棟方志功、茂田井武、矢島峰月、矢吹申彦、  
吉田佳広、李禹煥



画像② 肖像写真B

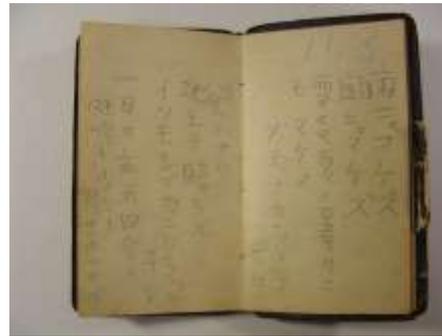
資料提供 林風舎

## 本展の見どころ

- 賢治が「雨ニモマケズ」を記した手帳や賢治自身による水彩画のほか、賢治童話を題材とした44人の作家による絵本原画、挿絵原画約200点で構成した大規模な企画展です。  
(会期中一部展示替えを行います。なお、「雨ニモマケズ」手帳は、7月13日～26日、賢治の自作水彩画は、8月3日～16日まで実物を展示、その他の期間は複製の展示となります)



画像③ 宮沢賢治 「日輪と山」(展示期間：8月3日～16日)



画像④ 宮沢賢治 「雨ニモマケズ手帳」  
(展示期間：7月13日～26日)

画像③、④はいずれも

資料提供 林風舎

- 賢治の童話を題材とした、複数の画家、絵本作家の作品を比較しながら鑑賞していただけます。例えば『よだかの星』は、関野準一郎、工藤甲人、伊勢英子、黒井健、ささめやゆきを、『オツベルと象』は、スズキコージ、荒井良二の原画を比較しながら見ていただけます。
- 会期中、多彩な関連イベントを開催します。「賢治童話を描く絵本作家によるトーク&サイン会」や「夏休み 宮沢賢治おなしフェスティバル」など、詳細はP5～をご覧ください。



画像⑤ 伊勢英子「よだかの星」  
1986年 講談社

●本展会期中、1階文学サロンでは写真展「中村太郎 宮沢賢治幻想紀行」を開催（観覧無料）、さらに、ぬり絵やクイズ、ゲームなどが楽しめる「夏休み わくわく、どきどき広場」を開設します。

●本展公式カタログ『宮沢賢治・詩と絵の宇宙一雨ニモマケズの心』（税込2,000円、当館1,000部限定）を販売します。



画像⑥ 東逸子「銀河鉄道の夜」

1993年 くもん出版



画像⑦ 茂田井武「セロひきのゴーシュ」

1956年 福音館書店



画像⑧ 堀内誠一「雪わたり」

1969年 福音館書店

## 展覧会関連イベント

### 移動文学館パネル展示「中村太郎 宮沢賢治幻想紀行」

7月13日（土）～9月16日（月・祝）

幻想的な賢治の世界へ、写真家・中村太郎さんが四季の岩手を旅して撮影した写真（求龍堂グラフィックス『宮沢賢治 幻想紀行』収録）でご案内します。観覧無料。 会場＝文学サロン

### 記念講演会「祖父・清六から聞いた兄・賢治」

7月13日（土）14:00～15:30

講師＝宮沢和樹（林風舎代表） 会場＝文学サロン 定員＝当日先着150名 参加費＝無料

申込＝不要。直接会場へお越しください。

### 子どもレセプション＋家族無料招待デー

7月20日（土）・21日（日）14:00～16:00

ご家族そろっての展示見学ツアー（同伴者の大人も2名まで無料！）や、サイン会もあるよ！

サイン会＝7月20日／東逸子「銀河鉄道の夜」、片山健「狼森と笹森、盗森」、川上和生「やまなし」、松成真理子「蛙のゴム靴」、ささめやゆき「よだかの星」 7月21日／竹内通雅「月夜のでんしんぼしら」、名倉靖博「ゼロ弾きのゴーシュ」、堀川理万子「氷河鼠の毛皮」

会場＝文学サロン・展示室 対象＝中学生以下（同伴の大人可） 定員＝当日先着150名 参加費＝無料

申込＝不要。直接会場へお越しください。

### 夏休み 宮沢賢治おはなしフェスティバル

7月23日（火）

14:00と15:30 宮沢賢治の作品からのひろがり（ブックトーク）出演＝学校図書ボランティアネットワークイン世田谷

7月24日（水）

14:00 風がどうと吹いてぶなの葉がチラチラ光る（「度十公園林」他お話・詩を味わう）出演＝おはなしステップ

15:30 そらのてっぺんが冷たくて冷たくて～（「いてふの実」他お話・詩を味わう）出演＝おはなしステップ

7月25日（木）

14:00と15:30 夏、賢治と遊ぶ（「祭の晩」紙芝居他）出演＝おはなし泉

7月26日（金）

14:00と15:30 賢治の世界へタイムスリップ（おはなし「ざしき童子のはなし」他）出演＝おはなし広場

7月30日（火）

14：00 だんだん、ドキドキがましてくる賢治の話（「注文の多い料理店」をおはなしで）出演＝おはなし待夢

15：30 よだかは、実にみにくい鳥です。（「よだかの星」他お話や詩・歌で）出演＝おはなし待夢

7月31日（水）

14：00 宮沢賢治の詩とお話を感じ取る（「雨ニモマケズ」他）出演＝おはなしポケット

15：30 宮沢賢治の不思議な世界（「ざしき童子のはなし」絵本、他）出演＝おはなし星の子

8月1日（木）

14：00と15：30 自作紙芝居で伝える賢治の世界（「よだかの星」他）出演＝紙芝居仲間

8月2日（金）

14：00 絵本や詩で賢治の世界を楽しむ（「ざしき童子のはなし」他）出演＝太子堂おはなしの森・ありのママ

15：30 自作で伝える賢治の世界（「ゼロ弾きのゴーシュ」他）出演＝ありのママ

会場＝講義室 対象＝どなたでも 定員＝当日先着50名 参加費＝無料 申込＝不要。直接会場へお越しください。

## 賢治童話を描く絵本作家によるトーク&サイン会

8月17日（土）矢吹申彦 「宮沢賢治を描いてきて」

8月18日（日）伊勢英子 「永遠のそこ——幼年時代と原風景」

8月24日（土）小林敏也 「画本 宮沢賢治について」

8月25日（日）司修 「銀河鉄道に乗らないで」

8月31日（土）ささめやゆき「創作のエピソード」

時間＝各回14：00～16：30 会場＝文学サロン 定員＝当日先着150名（各回11：00より整理券配布）

参加費＝各回500円（中学生以下無料）

## 絵本学会との共催絵本研究会「宮沢賢治原作の絵本について」

9月8日（日）13：30～16：00

講師＝金井一郎（アーティスト）、松田素子（編集者）、笹本純（筑波大学） 会場＝文学サロン

定員＝当日先着150名 参加費＝無料 申込＝不要。直接会場へお越しください。

## 開催概要

展覧会名	「没後80年 宮沢賢治・詩と絵の宇宙一雨ニモマケズの心」展
会期	2013年7月13日（土）～9月16日（月・祝）
会場	世田谷文学館 2階企画展示室
開館時間	10:00～18:00（展覧会入場、ミュージアムショップは17:30まで）
休館日	毎週月曜日（ただし7月15日、9月16日は開館し、7月16日は休館）
観覧料	一般800円（640円）、高校・大学生600円（480円）、 <b>中学生以下無料</b> 65歳以上・障害者手帳をお持ちの方は400円（320円） *（ ）内は20名以上の団体割引料金 *「せたがやアーツカード」割引あり
交通案内	京王線：芦花公園駅南口から徒歩5分 小田急線：千歳船橋駅から京王バス（「千歳烏山駅」行）利用 「芦花恒春園」下車徒歩5分
主催	公益財団法人せたがや文化財団 世田谷文学館
特別協力	宮沢賢治記念館、宮沢賢治イーハトーブ館、林風舎
企画協力	NHKサービスセンター、アート・ベンチャー・オフィス ショウ
協賛	東邦ホールディングス
東京展協力	偕成社、くもん出版、啓文堂書店、世田谷おはなしネットワーク、 三起商行（ミキハウス）
後援	世田谷区、世田谷区教育委員会、絵本学会、公益社団法人全国学校図書館協議会

### 展覧会担当・問合せ先

世田谷文学館学芸課

生田美秋・佐野晃一郎（展覧会担当）、小池智子（広報担当）

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山1-10-10

TEL 03-5374-9111 FAX 03-5374-9120

# 「没後80年 宮沢賢治・詩と絵の宇宙一雨ニモマケズの心」展

## 広報用画像貸出申込書

世田谷文学館学芸部 佐野・生田 行

FAX 03-5374-9120

展覧会広報用として画像をご用意しています。ご希望の際は下記貸出条件をご確認のうえ、本申込書に必要事項をご記入いただき、ファックスにてお申し込みください。EメールにてJPEGデータで画像をお送りいたします。なお、本展紹介記事をご掲載いただく際は、恐れ入りますが情報確認のため、掲載前に校正紙をお送りください。また、発行後、掲載誌を1部お送りください。

### 【広報用画像貸出条件】

- ◆画像は展覧会紹介の目的のみにご使用ください。
- ◆画像のトリミング、画像に文字を重ねるレイアウトはお控えください。
- ◆画像データは、ご使用后必ず消去してください。また、画像データを第三者に渡すことを禁じます。
- ◆インターネット上で掲載する場合には、画像をコピーできないよう処置し、会期終了後はWEBサイトから必ず削除してください。

雑誌名・番組名・WEBサイト名 \_\_\_\_\_

媒体種別 \_\_\_\_\_ 新聞・雑誌・フリーペーパー・テレビ・ラジオ・WEBサイト

発売・放送・更新予定日 \_\_\_\_\_

御社名 \_\_\_\_\_

御担当者名 \_\_\_\_\_

御住所 \_\_\_\_\_

Eメールアドレス \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ FAX番号 \_\_\_\_\_

画像（ご希望の画像番号に印をつけてください。）

画像①（肖像写真A立像 資料提供 林風舎） 画像②（肖像写真B座像 資料提供 林風舎）

画像③（宮沢賢治「日輪と山」 資料提供 林風舎） 画像④（宮沢賢治「雨ニモマケズ手帳」 資料提供 林風舎）

画像⑤（伊勢英子「よだかの星」） 画像⑥（東逸子「銀河鉄道の夜」）

画像⑦（茂田井武「セロひきのゴーシュ」） 画像⑧（堀内誠一「雪わたり」）

\*画像①～④掲載の際は、必ず 資料提供 林風舎 ロゴをクレジットでご使用ください。

ロゴデータは画像とあわせてお送りします。